



# 岐阜県立斐太高等学校 学校案内 2024





# 創立137年 めざすものは、 豊かな心と主体性

校訓

せつ き たく ま かっ こ ふ ばつ  
切磋琢磨 確乎不拔

教育目標

豊かな心と主体性を育み、幅広い知識と高い学力を身に付けることで、多様な社会に対応できる創造性豊かな人材を育成します。

スクール・ポリシー

### ◆グラデュエーション・ポリシー(GP)『育てたい生徒像』

- 生涯にわたり 探究心を持って自ら学び続け、問題解決や新しい価値の創造に取り組むことができる生徒
- 多様性を尊重し他者と協働することができ、国際社会の持続的発展や平和に貢献することができる生徒
- 地域社会の発展を考え、答えが見えない課題に対してもグローバルな視点からアプローチすることができる生徒

### ◆カリキュラム・ポリシー(CP)『生徒をどう育てるか』

- 生徒一人一人の興味・関心が引き出され、深い学びと進路実現を可能にするバランスの取れたカリキュラムの編成とICTの活用や少人数によるきめ細かな指導
- 地域や社会と連携した探究的な学習や体験活動等を通じて、教科横断的な学び、協働的な学びを推進するとともに柔軟な思考力を醸成
- 生徒を主体として運営される様々な行事を通して、創造的企画運営力やリーダーシップ、チャレンジ精神を育成

### ◆アドミッション・ポリシー(AP)『どんな生徒を待っているか』

- 学習意欲と知的好奇心を備え、向上心を持って学び続けることができる生徒
- 自ら進んで人と関わる中で、他者との対話を大切に自他の個性を認めるなど、仲間と協力して物事に取り組める生徒
- 広く社会に目を向けることができ、地域や世界の課題をジブンゴト(自らの課題)として捉えることができる生徒

設置課程  
・学科

全日制の課程  
普通科(前期・後期 二期制)

校章



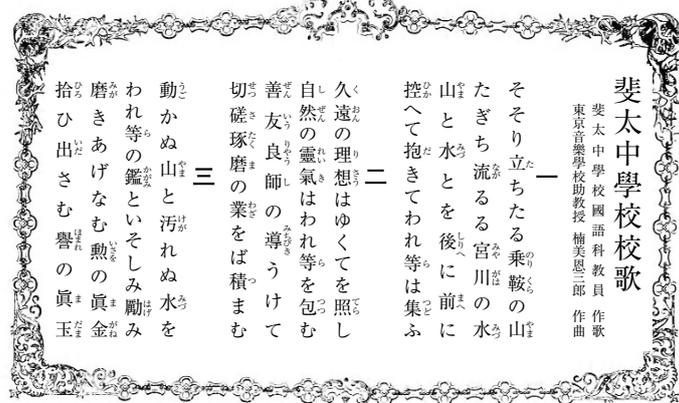
明治32年、当時斐太中学校の図画科の担当であった田島稻三氏の考案にかかる。「中」の字を基調として「蜻蛉島」(あきつしま)に雄飛せんとする意図を込めたという。大町桂月・幸田露伴らから高く評価されたと伝えられる。

校歌

県内で最も歴史、由緒あるもので、明治41年の元旦の拝賀式から歌われ始め、当時のまま百年以上長きに渡って歌い続けられている。

校名

この地方の呼び名を「日本書紀」では「飛騨」、それ以前の表記として「万葉集」では「斐太」、国造本紀・賦役令では「斐陀」とあり、「斐太」という校名は「万葉集」の「斐太」に拠るものである。



沿革

明治 19年 5月17日	飛騨三郡経営高山中学校開設
	6月1日を創立記念日とする
31年 7月18日	城山より現在地に移転
32年 4月 1日	岐阜県斐太中学校と改称 蜻蛉の徽章制定
41年 1月 1日	校歌を制定
昭和 23年 2月29日	通信教育部併設
23年 4月 1日	学制改革により新制高等学校に昇格
23年 8月18日	岐阜県立斐太高等学校と称す
61年 6月 1日	創立100周年記念式典
平成 8年 6月 1日	創立110周年記念式典
9年10月 5日	通信制50周年記念式典
17年 4月 1日	通信制の課程飛騨高山高校へ移管
18年 6月 1日	創立120周年記念式典
28年 6月 1日	創立130周年記念式典

受け継がれる伝統

## 白線流し

毎年3月1日の正午頃、卒業証書授与式後に行なわれる行事です。学校の前を流れる大八賀川をはさんで、校舎側に在校生が、対岸には卒業生が並びます。在校生は「送別歌」とともに旅立つ先輩の門出を祝い、卒業生は「巴城ヶ丘別離の歌」を歌いながら想い出の詰まった校舎に別れを告げます。そのとき、卒業生は、友との永遠の友情を誓って制帽の白線とセーラー服のネクタイを1本に結び合わせ、高校3年間のなつかしい想いを込めて早春の川面に流します。「斐太高校ありがとう!!」…叫ぶ先輩の姿を見て、斐太高校への想いと誇りが後輩へと受け継がれていくのです。

この白線流しは、旧制中学以来、80年以上続けられてきた、斐太高校の伝統ある行事です。





## 学校行事

# 高校生活を彩る

## 斐太高校は行事も盛んです！

文化祭（蜻蛉祭）・体育祭・球技大会・白線流しなどの行事は、生徒会が中心となって運営されています。



入学式



対面式



球技大会



蜻蛉祭



東京大学見学



体育祭



遠足



修学旅行



マラソン大会



白線流し



卒業式

- 4 入学式  
対面式  
課題・実力テスト  
ウォームアップクラス  
生徒総会
- 5 球技大会  
身体測定  
体力テスト
- 6 創立記念式典  
前期中間考査  
蜻蛉祭
- 7 三者懇談
- 8 東京大学見学  
課題・実力テスト
- 9 体育祭  
前期末考査
- 10 遠足  
修学旅行
- 11 マラソン大会
- 12 後期中間考査  
エンパワーメントプログラム  
三者懇談
- 1 課題・実力テスト  
大学入学共通テスト  
地域活性化プログラム発表
- 2 学年末考査
- 3 卒業式  
白線流し  
合格者と語る会  
海外研修





## 部活動

# 熱中できることがあるから頑張れる

体育系・文化系ともにいろいろな部活動があり、  
全校生徒の95%以上が部活動に参加しています。

### 体育系部活動 (11種)

- 陸上競技
- 硬式野球
- 卓球
- ソフトテニス
- ハンドボール
- サッカー
- バスケットボール
- バレーボール
- バドミントン
- 弓道
- 剣道

### 文化系部活動 (9種)

- 自然科学
- 放送
- 茶華道
- 書道
- 吹奏楽
- 軽音楽
- 美術
- 写真
- インターアクト



バスケットボール



陸上競技



美術



インターアクト



ハンドボール



バドミントン



写真



軽音楽



弓道



硬式野球



自然科学(科学)



自然科学(天文)



剣道



ソフトテニス



サッカー



茶華道(茶道)



茶華道(華道)



卓球



バレーボール



放送



書道



吹奏楽

その他、個人の活動も応援しています！

最近の活動 ▶ 水泳、新体操、クライミング、柔道、スキー、将棋(全国高等学校総合文化祭将棋部門出場など)



# カリキュラム

# 学ぶ意欲を高める

## 豊かな人格・高い学力を目指すカリキュラム 令和元年度から「進学型単位制」に移行しました。

習熟度別、進路別授業で、進路実現に向けてきめ細かい授業をおこなっています。

### 令和5年度入学者用教育課程(参考)

文理共通 1年	文系2年	文系3年	理系2年	理系3年
0				
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語
2				
3		古典探究	古典探究	古典探究
4	言語文化			
5		地理総合	地理総合	地理総合
6	公共			
7		歴史総合	歴史総合	歴史総合
8	数学I			
9	数学II	日探 世探	数学II	数学III
10				
11	数学A	数学II	数学III	数学III
12				
13	生物基礎	数学B	数学B	数学C
14				
15	体育	数C	物理基礎	物理基礎
16				
17	保健体育	地学基礎	化学基礎	化学基礎
18	音楽I	体育	化学	化学
19	美術I	保健体育	体育	体育
20	書道I			
21	英語C I	英語C II	英語C II	英語C III
22				
23	論理・表現 I	英語C III	英語C II	英語C III
24				
25	家庭基礎	論理・表現 II	論理・表現 II	論理・表現 III
26	情報 I	論理・表現 III	総合探究	総合探究
27	総合探究			
28	LHR	LHR	LHR	LHR
29				
30				
31				
32				
33				
34				

(学)…学校設定科目

※令和6年度入学生については、科目名や時間数は変更になることがあります。

### 進路別 履修パターン(予定)

授業の中で、進路目標に合った学習が可能になります。

- 文系 ● 国公立文系 ● 私立文系 ● 体育系 ● 芸術系
- 理系 ● 国公立理系 ● 私立理系 ● 管理栄養系 ● 看護系

その他、希望進路に応じた科目選択ができます。

### 授業以外の取り組み

#### 進学対策

1年

- 月曜講座
- 夏季補習
- 模擬試験(全員参加 年3回)
- ハイレベル模試(希望者 年1回)
- インターンシップ(夏休み)
- 合格者と語る会

3年

- 早期トレーニング
- 模擬試験(マーク・記述・小論文・看護・公務員)
- 放課後補習(英・数・国・理・地歴公民)
- 東大京大特別講座
- 夏季補習
- 共通テスト対策(12月~共通テスト前日)

2年

- 月曜講座
- 夏季補習
- 模擬試験(全員参加 年4回)
- ハイレベル模試(希望者 年3回)
- 学部学科説明会
- 東京大学見学(夏休み)
- インターンシップ(夏休み)
- FRH発表会
- 合格者と語る会

- 小論文、志望理由書指導
- 面接指導
- 添削指導
- 学部学科説明会

#### 学習支援

- 1年ウォームアップクラス(4月)
  - 国語・数学・英語: 2時間または3時間連続 家庭学習の体験指導
- 少人数・習熟度別・進路別授業
  - 1年 数学、英語
  - 2年 文系クラス 数学、英語 理系クラス 数学、物理
  - 3年 文系クラス 古典、数学、英語 理系クラス 数学、物理

### 日課表

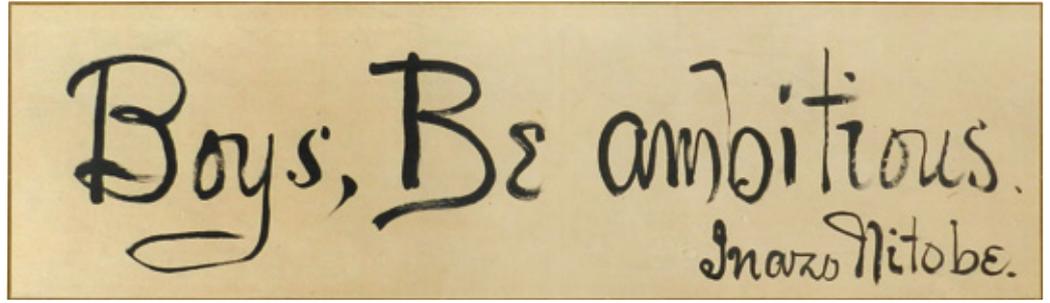
予 鈴	8:05	予 鈴	12:50
S H R	8:10~ 8:20	第5限	12:55~13:45
第1限	8:25~ 9:15	第6限	13:55~14:45
第2限	9:25~10:15	第7限	14:55~15:45
第3限	10:25~11:15	S H R	15:45~15:55
第4限	11:25~12:15	清 掃	15:55~16:05
昼 休	12:15~12:55		





## 進路

# 高い志を抱き、世界に羽ばたこう!



昭和36年8月、中33回卒の  
荒垣秀雄氏により本校へ寄贈された  
新渡戸稲造直筆の書

新渡戸稲造は国際連盟の事務次長を務めた農業経済学者、教育家、前の五千円札肖像の人物。  
札幌農学校(現在の北海道大学)の二期生として入学。Boys, Be ambitious(少年よ、大志を抱け)  
は、農学校に教頭として赴任したウィリアム・スミス・クラーク博士の言葉。

## 堅実な実績

### 国公立大学合格者

# 111名

(令和4年度卒業生)

#### 国公立大学は毎年100名以上合格

東京大学(理科一類)	2名
京都大学(理、工)	3名
大阪大学(法)	1名
名古屋大学(経、理、医)	5名
北海道大学(薬)	1名
東北大学(薬、工)	2名
一橋大学(経)	1名
神戸大学(理)	1名
金沢大学(融合、人間社会、医薬保健)	7名
岐阜大学(教、地域科学、医、社会システム)	13名

#### 主な国公立大学

筑波大学	1名	名古屋工業大学	3名
千葉大学	3名	広島大学	1名
東京農工大学	1名	横浜市立大学	2名
富山大学	3名	愛知県立大学	3名
山梨大学	2名	愛知県立芸術大学	1名
信州大学	7名	名古屋市立大学	4名
静岡大学	1名	大阪公立大学	3名
愛知教育大学	1名		

### 私立大学合格者

# 418名

(令和4年度卒業生)

慶應義塾大学	2名
早稲田大学	4名
上智大学	1名
東京理科大学	10名
明治大学	5名
立教大学	4名
中央大学	9名
法政大学	3名
同志社大学	7名
立命館大学	14名
関西学院大学	2名
関西大学	7名
南山大学	15名
名城大学	27名
岐阜聖徳学園大学	21名

## 大学入学共通テスト出願者のうち、半数以上が国公立大学に合格

### 国公立大学 過去の実績

東京大学	神戸大学	新潟大学	名古屋工業大学
京都大学	国際教養大学	富山大学	岐阜大学
大阪大学	東京藝術大学	金沢大学	三重大学
名古屋大学	筑波大学	福井大学	滋賀大学
北海道大学	千葉大学	山梨大学	広島大学
東北大学	お茶の水女子大学	信州大学	東京都立大学
九州大学	東京外国語大学	静岡大学	愛知県立大学
東京工業大学	東京学芸大学	浜松医科大学	名古屋市立大学
一橋大学	横浜国立大学	愛知教育大学	大阪公立大学…などに合格

### 私立大学 過去の実績

慶應義塾大学	法政大学	愛知大学
早稲田大学	明治大学	中京大学
青山学院大学	立教大学	藤田医科大学
学習院大学	同志社大学	岐阜聖徳学園大
国際基督教大学	立命館大学	…などに合格
上智大学	関西大学	
中央大学	関西学院大学	
津田塾大学	南山大学	
東京理科大学	名城大学	



実践

# 伝統と革新 進み続ける教育実践!

## 地域共創フラッグシップハイスクール

(Flagship of Regional co-creation High school)



探究学習から生まれた  
生徒企画のツアー  
GO! GO! プロジェクト

● 予測困難な時代に学び続け、  
グローバルな視点で地域・国・世界で  
活躍できる人材育成  
● 地域と協働した教育実践  
● 斐太高校でしかできない教育実践に  
取り組みます。



地域の自然を生かした  
観光プログラムを体験

## FRH、2本の柱

### 斐太高校探究プロジェクト

1年次 「探究スキルの習得」 共通のテーマを中心に探究学習の基礎を学びます。

#### 共通テーマの例

- 笑顔いっぱいプロジェクト
- 地域歴史探究  
(なぜ高山駅はあの位置にあるの)
- 地域自然探究  
(脱炭素社会、カーボンニュートラルと地域の未来)

2年次 「個人課題探究の実践」 個々の興味・関心に合わせて分野、テーマを選択し、探究学習に取り組みます。

#### 分野

- 飛騨地域の歴史について
- 飛騨地域の自然について
- 飛騨地域の活性化について
- 自分が取り組んでみたいテーマ

### 将来求められる スキルの育成

問題発見力  
確かな予測 革新性  
グローバルリーダー

### 心のエンジンの 駆動

主体的な取り組み  
興味・関心への気づき  
様々な社会資源への接触



第4回飛騨高山学会での発表



インタビュー活動



Hida.T-Academia

### コミュニケーション能力育成プログラム

- エンパワーメントプログラム (12月)  
(3日間の英語集中講座)
- 英語ディベート講習会 (12月)  
(R4論題: Japan should possess nuclear weapons.)
- クラス対抗ディベート大会 (2月)  
(R4論題: 全教科でデジタル教科書を導入すべきである)
- オーストラリアへの海外研修 (3月)

### 地域と世界を繋ぐ グローバル教育



クラス対抗ディベート大会



エンパワーメントプログラム

#### 主な年間計画

- 7月 斐太高校探究プロジェクト相談会
- 10月 斐太高校人材育成プログラム
- 12月 斐太高校探究プロジェクト中間発表会
- 1月 FRH斐太高校探究プロジェクト発表会  
(Hida.T-Academia) (高山市民文化会館)

# 自分の夢をかなえた先輩たちからのメッセージ

令和4年度卒業生  
**岐阜大学**  
**医学部医学科**  
**合格**



中田 朝陽  
 (北稜中学校出身)

私は中学生の頃から岐阜大学の医学部医学科に進学したいと考えていました。高校生活のスタートは新型コロナウイルスによる休校でオンライン授業でした。何をどう勉強したらよいかかわからず、ただ量をこなすだけの勉強をしてしまっていました。学校が始まっても、バスで片道一時間半通うことにはなかなか慣れることができず大変な思いもしました。それでも私が志望校に合格することができたのは、自分を支えてくれた仲間や先生のおかげだと思います。私は陸上競技部に所属しており、部活の後帰ったらくたの状態でも勉強していました。また、テストの前日に大会で岐阜市の方まで行くこともあり、勉強と部活の両立でかなり苦労しました。切磋琢磨できる仲間に出会えたことが本当に自分を成長させてくれたと思います。部活も引退まで続

け、最後まで諦めずに勉強し続けることができました。

斐太高校に進学してくる人の多くは大学受験を考えていると思います。勉強が大変と思われるかもしれませんが、部活や学校行事など楽しいことが多くあり、周りが勉強するので勝手にするようになります。斐太高校で三年間を過ごして実際に「切磋琢磨 確乎不拔」そして「自由」な校風を感じる事ができました。私からのアドバイスとしては、先生にある程度は頼りましょう。私は独学が一番身に付くと考えていましたが、先生のサポートがないと厳しいです。先生は生徒の自主性を尊重してくれますし、必ず助けてくださいます。斐太高校なら充実した高校生活を送ることができます。自分の目標を諦めずに頑張ってください。

令和4年度卒業生  
**金沢大学**  
**人間社会学域**  
**国際学類 合格**



中井 蒼依  
 (久々野中学校出身)

私は、高校三年間を通して周りから刺激をもらい、また、支えてもらいながら充実した学校生活を送ることができました。

入学したばかりの頃の私は、特に目標もなく大学も「行けたらいいな」くらいにしか思っていませんでした。しかし、斐太高校はやはり進学校なので周りには大学進学を目指して勉強に励む人がたくさんいました。勉強だけでなく部活動で活躍している人もいました。このような仲間と囲まれて生活できたことで、自分自身の将来への考え方も次第に変わっていきました。高校二年生になるころには第一志望の大学を決めて勉強するようになりました。私は吹奏楽部に所属していて、コンクールの前や演奏会の前は部活が忙しかったので登下校の電車の時間など、空いた時間を見つけて勉強するようにしました。三年生になってからは部活と勉強を両立するのが大変でしたが、同じ部活の友達と

一緒に勉強したり、励まし合ったりして部活を最後まで続けることができました。受験前は成績が思うように上らず苦しい時期が続きましたが、一緒に受験を頑張ってくれた友達や、応援してくれた友達、真剣に相談に乗ってくれた先生方のおかげでなんとか頑張ることができました。今振り返ると目標に向かって勉強に取り組んだ時間は非常に楽しかったです。

最後に、斐太高校には切磋琢磨できる仲間や親身になって接してくださる先生方がたくさんいらっしゃいます。このような恵まれた環境で高校生活を送ることができて幸せでした。高校生活はあっという間に過ぎてしまいます。自分で選んだ道信じて、困った時は周りの人を頼って、悔いのない高校生活を送ってください。

令和4年度卒業生  
**千葉大学**  
**教育学部学校教員**  
**養成課程小学校**  
**コース 合格**



石原 優来  
 (中山中学校出身)

私の斐太高校での生活はコロナウイルスの影響もあり、制限が多いものでしたが、私にとってかけがえのない大切なものであり、非常に充実したものでした。

斐太高校での生活で切っても切り離せないものは勉強です。私自身一年生の頃は予習、復習、課題、小テストの勉強と中学校の頃とは違った勉強に慣れていくことが大変でした。部活で家に帰るのが遅くなった時は夜遅くまで起きていることもありました。登校中や遠征のバスの中では単語帳を見るが多かったです。つらい時もありましたが、受験勉強をする時に基礎が身についたので、頑張っておいて良かったなと実感しました。斐太高校での学習は率直に言うで大変ですが、補習で志望校のレベルに合わせてクラスを選べたり、先生方の手厚いサポートがあったりするので力が付きます。なにより、斐太高校の生徒は進学を目指す人がほとんどなので周りの仲間の頑張りが自分の励

みになります。

また、斐太高校は球技大会、蜻蛉祭、体育祭など行事が盛んです。準備が大変な時もありましたが、仲間と協力して一つのものを作り上げる楽しさや青春を感じられた瞬間は大切な思い出です。

最後に、私が斐太高校に入学して良かったと感じる一番の理由は個性豊かな仲間に出会えたことです。一緒にふざけたり、勉強や部活を頑張ったり、相談に乗ってくれたり本当に素敵な仲間に出会えました。私は勉強が好きですが一人ではきっと三年間頑張ることはできなかったです。特に受験期は仲間を支えられ、弱音を吐いてしまった時も私の話を聞いて励ましてくれました。斐太高校には頼もしい仲間と先生方がいます。皆さんもぜひ斐太高校で充実した三年間を過ごしてみてください。

令和4年度卒業生  
**大阪大学**  
**法学部国際公共**  
**政策学部 合格**



片岡 享冴  
 (小坂中学校出身)

斐太高校で過ごした三年間は、私にとって非常に充実したものでした。授業、部活、行事、受験勉強など忙しかったですが、楽しい毎日でした。

斐太高生のほとんどが、四年制大学や短期大学、専門学校といったような進学を目指しています。斐太高校の生徒の目標は青天井です(私の同級生にも東京大学や京都大学などの有名大学を志望している人がいました)。そのため、自分がどれだけレベルの高い学校を志望していても、似たような目標に向かって共に努力できる仲間が多くいます。孤独な受験勉強も同じ目標を持つ友がいれば、つらい時でも乗り越えることができます。また、意識の高い友達がいれば、自分自身も意欲を持って勉学に励むことができます。私は電車通学だったのですが、意識の高い私の友達が車内で常に単語帳などの参考書を開いていたため、自分も最低限その時間はきちんと勉強しようと努力できまし

た。そういう点で、少しでも大学進学に興味がある人には特に斐太高校への進学をお勧めします。

また、斐太高校は行事にも力を入れています。体育祭や蜻蛉祭(文化祭)、球技大会などの行事を生徒主体で作ります。最近は新型コロナウイルスで制約も多い中でしたが、実行委員会を中心として生徒全員でアイデアを出し、行事を成功させることができました。勉強などで大きなストレスを抱えていても、こうした行事に全力で打ち込むことでリフレッシュすることもできます。

斐太高校で過ごした三年間は私にとってかけがえのない宝物です。つらいことも多かったです。それも含めていい経験になったと思っています。みなさんも高校で動きたいことを見つけ、それに向かって大切な仲間と全力で取り組んでみてはいかがでしょうか。みなさんが斐太高校でご活躍されますことを願っております。

令和4年度卒業生  
**東京大学**  
理科一類 合格



宮崎 天真  
(東山中学校出身)

僕にとって斐太高校での三年間は充実したあつという間の時間でした。

新入生の皆さんに向けて伝えたいことが一つだけあります。それは、「高校三年間に対する目標を持とう」ということです。私にとっての目標は第一志望合格でしたし、斐太高校に入学された皆さんの中にもそういった方は多いと思います。しかし、個人的には別に勉学である必要はなく、それぞれの部活動や趣味、何ならゲームなどでもよいと思います。これらの一人一人の目標を突き詰めることにおいて、斐太高校は先生や仲間をはじめ、非常に良い環境が整っていると思います。自分のやりたいことをやって、周りの方々が全力でサポートしてくれるのは高校ま

でだと思うので、これからの三年間を悔いのないよう過ぎて充実したものにしてください。

私は勉学に励んだ人間なので受験に関して一つアドバイスがあるとするなら、「早く始めよう」ということです。斐太高校から、そして塾に通わずとも東大京大をはじめとする難関大に合格することは可能です。新入生の中にもそのようなポテンシャルを持つ方は一定数いると思いますが、三年生になってから受験勉強という意識では難関大には間に合いません。一年生から目的意識を持って積み上げていってください。

三年間楽しんでください。

令和4年度卒業生  
**京都大学**  
工学部建築学科 合格



渡部 佳暁  
(松倉中学校出身)

僕は斐太高校を選んで本当に良かったと思っています。斐太高校では、勉強だけでなく部活や行事にも打ち込むことができ、濃密な三年間を過ごすことができます。

まず、中学と高校では勉強の仕方がガラッと変わりますが、しっかりと積み重ねていけば心配はいりません。先生方も質問や添削には親身になって対応していただけます。そしてなにより、受験を目指す仲間が沢山いて、切磋琢磨することができます。斐太高校には、勉強する環境が十分に揃っています。自分の意欲次第でいくらでも伸びる、まさに青天井な高校です。

斐太高校には勉強漬けのイメージがあるかもしれませんが、実は部活や行事も斐太高校の魅力です。部活動に費やした時間とそれを通じてできた仲間は、僕が斐太高校で得た宝の一つで

す。この熱い思い出は一生忘れないと思います。

斐太高校には球技大会、文化祭、体育祭など様々な行事がありますが、ぜひこれから入学する方々はどれも全力で楽しんでください。どれも生徒が企画立案し、生徒が作り上げる行事です。特に実行委員や応援団などの役員にトライしてみると、最高の思い出ができるはずですよ。

ただ一つ注意してほしいのは、斐太高校では先生が手取り足取りやってくれる、ということはありません。生徒主体の学校です。勉強、部活、行事、全てにおいて自分から意欲的に動くことを忘れないでください。それさえできれば、絵に書いたような青春が待っています。それでは、皆さんの最高の高校生活を願っています。

令和4年度卒業生  
**名古屋市立大学**  
経済学部 合格



倉家 亜依  
(古川中学校出身)

私は斐太高校に入学してよかったと思っています。三年間でたくさんの思い出を作ることができました。高校の勉強は中学校より難しくなります。入学したばかりの頃は毎日の授業の予習、復習、課題、小テストの勉強などに慣れるのが大変でした。しかし、これらを積み重ねていくことで力がついていき、自分の成長につながっていたと今実感しています。斐太高校は生徒の勉強に対する意識が高く、先生方のサポートが手厚いです。私は家だと勉強に集中できなかったのも、放課後友達と教室に残って勉強したり、学習室や図書館を利用したりしていました。また、先

生にわからないところを聞いたり、添削指導をしていただいたりしました。受験期は特に勉強が大変でしたが、一緒に目標に向かって勉強する仲間やサポートして下さる先生方のおかげでやりきることができたと思います。

斐太高校は勉強だけでなく部活動や行事も活発で、充実した高校生活を送ることができます。私も球技大会や文化祭、体育祭を通してクラスメイトとの仲を深めることができました。

皆さんが三年間楽しく充実した学校生活を送れることを願っています。

令和4年度卒業生  
**弘前大学**  
農学生命科学部  
国際園芸農学科 合格



沼澤 空  
(日枝中学校出身)

斐太高校は勉強しかしていないというイメージを持っている方は多いと思います。私も入学する前は同じようなことを思っていました。しかし、入学後そのイメージはベルリンの壁のように壊されました。

まず、斐太高校の生徒が力を注ぐのは勉強だけではありません。私たちが入学した頃から新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、卒業するまでの三年間様々なことが制限され、伝統が途絶えたかのように思えました。しかし、各実行委員会や生徒会、教職員を中心に過去の資料や経験を元に新たな発想を加え、以前よりも良い行事を作っていました。私は三年生の時に蜻蛉祭の実行委員長を務めましたが、過去の先輩方が詳細な資料を残して下さったためスムーズに準備をすることができ、全校生徒が準備

に全力を注いでくれたおかげで成功を取めることができました。蜻蛉祭と異なり、二年間中止になった体育祭の実施はさらに困難を極めました。サブリーダーと呼ばれる応援団が夏休みや休日に練習し、先輩から応援のやり方を受け継ぎました。行事の数は多いですが、どの行事にも学校が一体となって力を注ぎます。

また、斐太高校は生徒の自主性を尊重する校風があります。日常の活動から蜻蛉祭・体育祭などの行事まで、生徒会を中心に生徒全員で作っています。先生方は私たちの意見やアイデアを実行・実現できるよう手助けをさせていただきます。そして、課外活動にも理解があるため、校外で積極的に活動することも可能です。

斐太高校では、仲間と「切磋琢磨」して自分を成長させることができる環境があるので、是非頑張ってください。

令和5年度  
前期生徒会長



竹内 友哉  
(日枝中学校出身)

まず始めに、皆さんは一体何のために高校に行くのでしょうか。大学や専門学校に進学するため？部活で活躍するため？はたまた、特に理由はないけれど、なんとなく行った方がいいと思うから、なんていう人もいるかもしれません。ちなみに僕は、一生に一度しかない高校生活の楽しい思い出を作りたくて、この斐太高校に入学しました。そして今、僕はこの斐太高校に入学して本当に良かったと思っています。

斐太高校の良いところはまず何といってもその行事の多さです。想像してみてください。来る日も来る日も勉強ばかりで高校生らしい「青春」なんて全く感じられない高校生活の、なんと退屈なことでしょうか。体感で人生の半分は二十歳で終わると言われています。つまり、高校生活の一年一年にはこれから先、大人になってから過ごす一年をはるかに超える重みがあるのです。こんな高校生活を無為に過ごすのはあまりにももったいないと思います。

その点、斐太高校は球技大会をはじめとして、蜻蛉祭（文化祭）や体育祭、一、三年の遠足に二年の修学旅行などたくさんの行事があり、またそのどれもが生徒が主体になって運営されています。したがって、やる気次第でかなり深いところまで楽しめ、高校生活をもっと濃いものにしてくれるのが斐太高校の行事なのです。

もちろん、斐太高校の良いところはそれだけではありません。毎年東大や京大の合格者もいる高い進学実績から分かるように学習環境も充実しています。また、部活動においても運動系十一、文科系九の計二十の部活動が日々活動しており、毎年優秀な成績を残しています。斐太高校は行事以外においても、まさに文武両道の学校と言えるでしょう。

一生に一度しかない、一生残る、皆さんの高校生活が素晴らしいものになることを心から願っています。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

# 「懐かしい三星霜 思い出さそう 鐘は鳴る」



校舎の脇の一角に立ち、年一度、白線流しの開始の合図にのみ鳴らされる「平和の鐘塔」。これは、すべて生徒の手で企画や資金募集をおこなって完成した生徒会活動の金字塔なのです。

「平和の鐘塔」建設の声は、昭和25年の朝鮮戦争勃発に対し、世界戦争への不気味な前兆と受け止めた生徒たちの中から、平和問題を真剣に考えていく象徴として作ろうとする声があがってきました。その後、全校生徒の理解を得るために、議会や生徒集会、各ホームルームでくり返し話し合いをおこなって、生徒会の一大事業として建設することが決まりました。それ以後、生徒会による積極的な募金活動がおこなわれ、昭和27年12月8日、3年越しの悲願が実って「平和の鐘塔」が完成しました。

この鐘の音とともに、平和な世界がいつまでも続くように願った先輩たちの精神を心に刻み、斐太高生は卒業していきます。



## 岐阜県立斐太高等学校

〒506-0807 岐阜県高山市三福寺町736番地 Tel.0577-32-0075 Fax.0577-32-9006

URL <https://school.gifu-net.ed.jp/hida-hs/> E-mail [c27337@gifu-net.ed.jp](mailto:c27337@gifu-net.ed.jp)